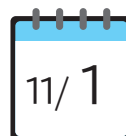
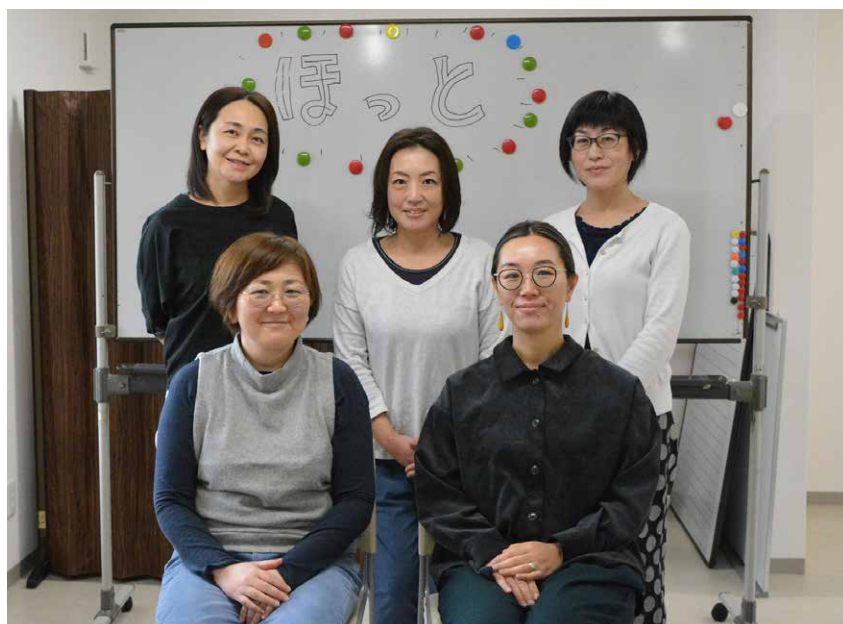


まちの話題



創立70周年記念式典が開催

音更町社会福祉協議会が、創立70周年記念式典を総合福祉センターで行い、65人が出席しました。式典では物故者への黙とうや個人や団体への表彰が行われ、小野町長、高瀬議長、十勝社会福祉連絡協議会副会長の畑中三岐子さんが祝辞を述べました。音更町社会福祉協議会会長の河田さえ子さんは「さまざまな課題を乗り越え、70年の歩みを続けてこられたのは皆さんのおかげです」と式辞を述べました。



ふれあい柳町教室「ほっと」開設

教育委員会は、さまざまな要因で登校が難しい児童生徒のための学び場「ふれあい教室」の柳町教室を開設しました。教室では指導員5人のうち2人が常駐し、子どもの悩みを聞いたり、一緒に遊んだり、英語やプログラミングなど各科目の勉強を教えたりしています。運営を担うNPO教育支援協会北海道代表理事の榎本尚世さんは「子どもの『やりたい』を一緒にできる場所にしたい」と話していました。



10/31

上手にできたかな おおそでくんキッチン開催



地場産の野菜や肉などを使った料理教室「おおそでくんキッチン」が、ふれあい交流館で開催されました。今回のメニューは牛肉のすき焼き煮など4品の和食。保護者が心配そうに見守る中、食材を切ったり、炒めたりしながら楽しく料理をしました。保護者からは「保護者は見守るだけということに驚いたが、いい経験をさせることができた」と感想が寄せられました。

10/25

コロナ禍の暮らし方 感染症対策の知識学ぶ



老人クラブ連合会役員と地域交流サロン世話人を対象として「コロナ禍の暮らし方」をテーマに研修会が開催されました。講師は北海道医療大学大学院講師の石角鈴華さん。会場の総合福祉センターとオンラインで結び、感染経路や感染を防ぐためのポイント、ワクチンの効果などについて話しました。参加者は講師の説明に熱心に耳を傾けていました。

11/6

ボッチャでスポーツ交流



身体障害者福祉協会音更分会の研修会とスポーツ交流会が、共栄コミセンで開催されました。研修会では、消費生活センター相談員により特殊詐欺などの手口や被害防止について学び、スポーツ交流会では、十勝スカイアース指導員の説明を受けながらパラリンピックで話題となった「ボッチャ」のチーム対抗戦を行い、競技を楽しみました。

10/27

元関脇藤ノ川 展示コーナー開設



音更町武道館入口に、町出身で大相撲の元伊勢ノ海親方（元関脇藤ノ川）、森田武雄さん（左から2番目）の展示コーナーが開設されました。展示棚には森田さんが寄贈した化粧まわしやトロフィー、盾、賞状のほか、当時の新聞記事や写真、活躍を納めた映像記録などが展示されています。森田さんは展示棚を見て「うれしく思う」と笑顔を浮かべていました。